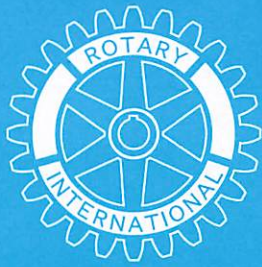


THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

名古屋 ちくさ

題字 伊藤昌石

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 名古屋東急ホテル
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 樫尾 富二
 幹事 大谷 恩
 広報・会報委員長 萩原 喜代子

No. 43

世界へのプレゼントになろう Be a gift to the world

2015～2016年度

RI会長
K.R.ラビンドラン

今日の例会

第1599回 平成28年6月21日(火)

最終夜間例会

松楓閣 18:00～

先回の例会

第1598回 平成28年6月14日(火) 晴

友愛の日

◆我らの生業

◆四つのテスト

◆インターアクトソング

◆ゲスト紹介

鍋野君ゲスト 北ライオンズクラブ 渡辺 佳彦様

◆出席報告

会員 37(35)名 出席 31名

出席率 88.57%

前々回 5/31(修正出席率) 90.91%

大谷幹事報告

- 1) 本日例会終了後、理事役員会を開催致します。理事役員の方々は3F「梅の間」へお集まり下さい。
- 2) 次週末21日は18:00より松楓閣にて今年度最終例会を開催致します。昼間の例会はございません。お間違いなくお願い致します。
- 3) 本日配布案内：次年度IAC年次大会例会変更

樫尾会長挨拶



今年度東急ホテルでの最後の例会となります

今年のRI会長のテーマは“世界へのプレゼントになろう”。

この1年間のロータリーの活動はこれにかなったでしょうか。いろいろな寄付、活動を通じて少しでも地域、日本、そして世界への貢献ができた

のであれば嬉しく思います。

また今年度の会長テーマは「ロータリーに感謝」としました。会長に推挙していただいて、貴重な経験がたくさんでき大変勉強になりました。千種ロータリーの会員全員に感謝しています。特に各種委員会の委員長、幹事さん、そして事務局に大変感謝しています。本当にありがとうございました。今月いっぱい任期も終わりは来週の松楓閣での最終例会を残すのみとなりました。

本日は日本の医療制度について少し述べてみたいと思います。日本人の平均寿命は男性80歳で世界6位、女性は87歳で世界1位です。男女平均では84歳で世界1位となっています。

以前は保険のない人は病気になると医療費全額の負担をしていましたが、昭和36年に日本で皆保険制度がスタートしました。保険制度ができたものの当初は負担割合にはかなりの差が見られ、社会保険の本人は負担無し、家族は5割、国民保険も5割の負担でした。国保はその後3割になり、社保本人も定額負担となりました。昭和48年には高齢者の医療費が無料となりました。

これによって高齢者の方は安心して医療が受けられるようになり、平均寿命も随分伸びていきました。その後高齢者の無料化は改定され1～3割負担、社会保険の本人も応分の負担をするということで1割から現在では3割の負担となっています。負担はあるにしても社会保険が国民保険のいずれかに加入して病気になっても安心して医療が受けられる体制が確立されています。

健康保険証が1枚あれば、地域の身近な開業医さんでも、近くの病院も、国立・日赤などの大病院、大学病院も自由に受診ができます。アメリカでは加入している保険によって受診できる病院が制限されます。また受けられる医療内容も保険会社の理解がないと後から支払われないことがあるようです。公的保険を導入しようとしています。日本では確立された公的保険制度ですが、高齢者の方の比率が増え、国民の総医療費も高額になり今後の保険運営も厳しい局面を迎えつつあります。社会保障にあてる予定の消費税も延期になりました。医療に携わるものとして医療の質の維持、発展は当然として、医師会等を通じ、厚労省、国にも働きかけて皆さん方が安心して医療を受けられるような体制づくり・維持にも貢献していきたいと思っています。

審議報告事項

- 1) 次年度予算案の件
次年度会員2～3名入会予定あり
次年度4名増強の予算書(入会金も計上)提出
- 2) 事務局員 給与について
次年度7月より基本給4,000円昇給
- 3) 青少年交換プログラムについて
交換留学の為ホストファミリーの負担、各クラブ負担金等の現状を地区委員松岡君より説明有り
クラブより2名推薦
- 4) グローバル補助金プロジェクトチーム設置について
11月の理事役員会決定を受けグローバル補助金プロジェクトチーム設置
チームリーダーを次期国際奉仕委員長 加藤君
次年度会長幹事、渡邊・鈴木両名を軸にメンバー選出 他メンバー選出に関してはリーダー一任
- 5) 次年度地区補助金事業について
ロータリー財団地区補助金支給額3,329ドルに決定
9月下旬入金予定
- 6) RI2016年規定審議委員会決定報告
クラブ運営に関わる決定案件等、次年度理事役員会で検討
- 他) クラブの幅広い年代の声を聴くためにも全体ミーティングを例会に組み入れてはどうか

ニコボックス

松岡多加倫

昨日次年度IAC委員会を今池の寿司屋で開催しました。支払いの際にみなさんが「おつりはいいよ」と言うので、余った分をニコボックスへ入れます。今回は一人6,000円弱の精算でしたが次回からは1万円にしてみっとニコボックスに入れられるようになります。

宮尾 紘司

中日書道展の一科で特選でした。今日から博物館で日曜まで展示されます。

鈴木 理之

中部日本書道会 伊藤昌石理事長 御会益々のご発展お喜び申し上げます。

渡邊 源市

本日鈴木聖三さんと尾関様のお参りに伺ってきました。奥様お元気な様子でしたが、途中で涙ぐむ場面もあり奥様の愛を感じました。御息、真治様の入会はまだ先になりそうです。

福井 浩道

池森 由幸

小林 英毅

三好 親

大口 弘和

佐野 寛

竹内 眞三

碓氷 美佳

萩原喜代子

伊藤 健文

小山 雅弘

鍋野 可幸

太田 和孝

笹野 義春

谷口 優

和田 正敏

堀江 宏輝

樫尾 富二

柵木 充明

西川 豊長

大谷 恩

鈴木 聖三

舎人 経昭

吉田 玄

計 24件

合計75,000円

【ガバナー月信6月号より】



ロータリー親睦活動月間について

RI理事以外 斎藤 直美

ある猿のグループの縄張りの異なる集団が森で遭遇すると、双方とも大声を出して仲間を集め対立威嚇し合うが、相手の数が多いと解ると相手に道を譲るようだ。霊長類はそんな知恵を持って互いに相手を傷つけ殺し合いをすることを避けているらしい。とりわけ表情筋の発達したチンパンジーは相手の表情を見て判断するようだ。つまりコミュニケーションは相手あってのことで相手の対応を見て自分の反応を決めているらしい。表情筋から言語という道具を獲得した人間はこの道具を使ってコミュニケーションを助け互いの高次元な交流を作り上げてきたという。つまり親睦活動と称するものである。

僕は4月5日、日本を飛び立ってシカゴ(米国)に入った。規定審議会前の理事会にオブザーバー出席するため。規定審議会を15日午前で終え16・17・18日の3日間9:00～17:00までみっちり理事会オブザーバー出席の義務を果たし19日はホテルで安息日を過ごし21日に帰国。この7日より18日の間に開催された会議は夕方5時にピタリと終わる。その後ほとんど毎日ホスピタリティーと称するワインとお喋りタイムが約40分間位開かれる。そして各自が夕食に散ってゆくかあるいはその場の隣の部屋で招待ディナーとなる。

そして問題はワイン片手のホスピタリティーだが「どの国から?何年?クラブの人数は?日本に来たことはある?あなたの国の〇〇は有名だね。」と杓子定規の質問がいきかいそこから先へは進まない。つまり言語の壁である。ワインによるリラックス効果もホスピタリティーにならない。

でも表情筋の動きを見事に捉えニッと笑い「では明日またネ!」となる。こうしてみてくると親睦の基本である言葉を操って自分の考えを伝え、相手の考えを理解することに言葉がいかに大事かが解る。相手を理解するためには言葉の「純度」と「深度」を推し進めないとなかなか相手を理解できない。ゴルフに興じカラオケに夢中になってもこの二つの「度数」は深まらない。互いの人生を語り恥を喋り、企業を家庭を語らないと相手に伝わらない。だが困ったことに言葉にすると文字にすると勝手にウソっぽく浮いてしまう。それでも1割2割解ってもらえば親睦への糸口となると思う。

親睦活動月間は「クラブの中で自分を語る」ことを意識的に実行してみる1ヶ月と考えてみてはどうだろうか?表情筋を豊かに使い乏しい語彙を一生懸命駆使して相手に自分を解ってもらおう努力の1ヶ月間にしたいものだ。できることなら「ロータリー用語を使わず自分の言葉で」である。

次回例会

平成28年7月
新旧会長挨拶5日(火) 12:30
前年度皆出席表彰

3階 錦の間